

平成29年度
保健所年報

(平成28年度実績)



伊賀庁舎のマスコットキャラクター 「もーにんちゃん」(左)と「おーちゃん」(右)

三重県伊賀保健所

〒518-8533 伊賀市四十九町 2802 番地 三重県伊賀庁舎内

(保健衛生室)

総務企画課	TEL 0595-24-8070
健康増進課	TEL 0595-24-8045
地域保健課	TEL 0595-24-8076
衛生指導課	TEL 0595-24-8080

FAX 0595-24-8085

〔ホームページ URL〕 <http://www.pref.mie.lg.jp/GHOKEN/index.htm>

〔Eメールアドレス〕 ghoken@pref.mie.jp

目 次

1 管内概況	
(1)伊賀保健所の概要	1
(2)相談等日程	2
(3)管内の状況	2
(4)人口動態統計	6
2 「みえ県民力ビジョン」(第二次行動計画)による事業実績	
I「守る」～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～	
112 防災・減災を進める体制づくり	
11204(災害医療体制の整備)	
1 災害拠点病院	10
121 地域医療提供体制の確保	
12102(医療分野の人材確保)	
1 管内保健師設置状況	11
2 保健師等研修状況	11
3 看護学生等保健所実習指導	11
12103(救急医療等の確保)	
1 地域救急医療対策事業	12
2 救急告示病院	12
12104(医療安全体制の確保)	
1 医務	13
122 介護の基盤整備と人材育成・確保	
12201(介護保険事業の円滑な運営とサービスの質の向上)	
1 介護保険制度	14
12203(介護基盤の整備促進)	
1 老人保健福祉施設等の設置状況	15
124 こころと身体健康対策の推進	
12401(健康づくり・生活習慣病予防活動の推進)	
1 健康づくり総合推進事業	16
2 健康食育推進事業	17
3 栄養施行事務事業	18
12403(こころの健康づくりの推進)	
1 こころの健康づくり事業	20
2 自殺予防対策	20
12404(難病対策の推進)	
1 原子爆弾被爆者対策事業	23
2 難病対策事業	24
3 難病在宅ケア事業	34
4 臓器移植啓発事業	37
5 ハンセン病啓発事業	27
6 骨髄バンク	37

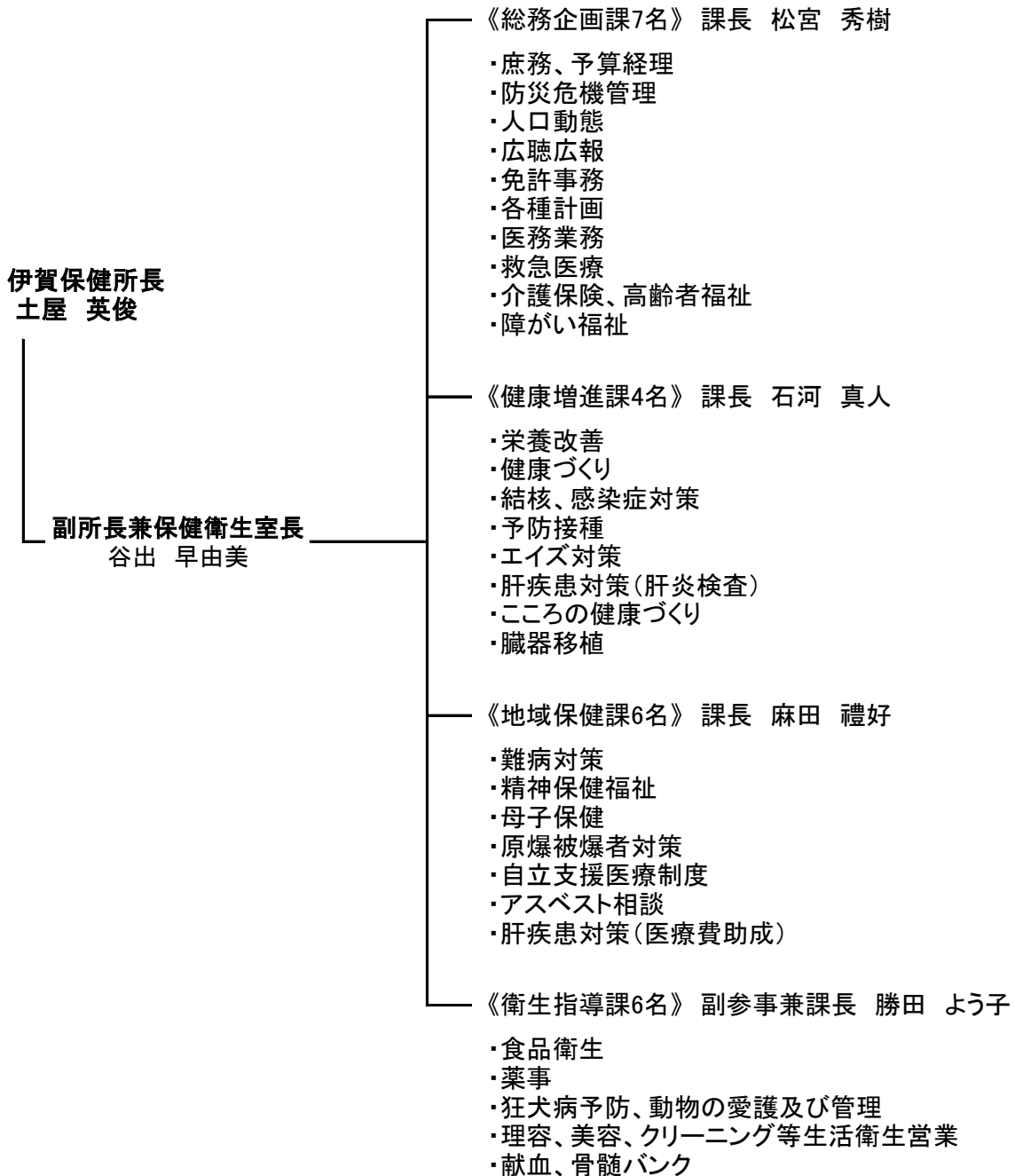
131	障がい者の自立と共生		
	13101(障がい者の地域移行の推進と福祉サービスの充実)		
	1 障がい福祉	……	38
	13105(精神障がい者の保健医療の確保)		
	1 精神保健福祉事業	……	40
132	支え合いの福祉社会づくり		
	13201(地域福祉活動の推進)		
	1 民生委員・児童委員	……	44
	13203(ユニバーサルデザインのまちづくりの推進)		
	1 おもいやり駐車場利用証制度	……	44
144	薬物乱用防止と動物愛護の推進等		
	14401(薬物乱用防止対策の推進)		
	1 薬物乱用防止対策	……	45
	14402(人と動物との共生環境づくり)		
	1 狂犬病予防法等施行事務	……	48
	2 動物愛護	……	48
	14403(医薬品等の安全な製造・供給の確保)		
	1 薬事	……	49
	2 献血推進	……	51
	14404(生活衛生営業の衛生確保)		
	1 生活衛生	……	52
145	食の安全・安心の確保		
	14501(食品の安全・安心の確保)		
	1 食品衛生	……	53
146	感染症の予防と拡大防止対策の推進		
	14601(感染予防のための普及啓発の推進)		
	1 感染症の予防事業	……	55
	14602(感染症危機管理体制の整備)		
	1 伊賀地域インフルエンザ情報伝達訓練の実施	……	56
	14603(感染症対策のための相談・検査の推進)		
	1 エイズ対策事業	……	56
	2 結核対策事業	……	57
	II「創る」～人と地域の夢や希望を実感できるために～		
232	結婚・妊娠・出産の支援		
	23203(切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実)		
	1 母子保健事業	……	62
	2 母体保護事業	……	64
	伊賀保健所沿革	……	65

* 事業実績は、「みえ県民カビジョン」(第二次行動計画)の政策・事業体系に沿ってまとめました。

1 管内概況

(1) 伊賀保健所の概要(平成29年度体制)

伊賀保健所組織及び所掌事務



(2) 相談等日程

	午前	午後	場所
月曜日		精神保健相談(要予約) (最終週) 14:00~16:00	県 伊賀庁舎
火曜日	エイズ・肝炎の相談・検査 (要予約) 9:00~11:00		県 伊賀庁舎
水曜日			
木曜日	骨髄バンク(ドナー登録) (要予約) (第2週)9:00~12:00		県 伊賀庁舎
	結核検診 (第2・4週)12:30~13:30		県 伊賀庁舎
金曜日			

(3) 管内の状況
ア 各市の状況

種別 市	平成27年国勢調査		平成28年10月1日現在				世帯数の伸び率	人口の伸び率
	世帯数	総人口	面積(km ²)	世帯数	総人口	人口密度(人/km ²)		
計	64,246	169,376	688.00	64,833	167,973	244.15	100.9%	99.2%
伊賀市	33,651	90,581	558.23	33,948	89,741	160.76	100.9%	99.1%
名張市	30,595	78,795	129.77	30,885	78,232	602.85	100.9%	99.3%

*資料:三重県戦略企画部統計課

イ 管内の概況

伊賀保健所の管内は、平成 16 年 11 月 1 日に上野市、伊賀町、島ヶ原村、阿山町、大山田村、青山町の 6 市町村が合併して誕生した「伊賀市」と「名張市」の 2 市で構成されています。

(ア) 位置・面積・気候

伊賀地域は、三重県の北西部、近畿圏と中部圏のほぼ中央に位置し、北は滋賀県、西は京都府、奈良県に接しており、古くから経済・文化ともに関西圏の影響を強く受けています。

また、当地域は内陸盆地で、中央に上野盆地、南に名張盆地があり、東の鈴鹿、布引山系、西の笠置山系、南の室生火山群、北の信楽高原と標高 500～800m の山々に囲まれ、総面積は 688.00 km² で、県土の約 12%にあたります。山地が約 62% (421.37 km²) を占めますが、盆地内は標高 130～160m で、柘植川、服部川、木津川、名張川が流れ、伊賀市街、名張市街などを流れ、その全てが木津川に集まり、さらに淀川となって大阪湾に注いでいます。

気候は、典型的な内陸盆地気候です。盆地の中央にある伊賀市の年平均気温は 14℃前後で、県内の観測所ではいちばん低くなっています。山地を除くと1月の平均気温は3℃で、県内では最も寒さの厳しい地域ですが、逆に夏の暑さは場所によっては40℃を超えた記録もあるように、夏と冬や朝と夕の温度差が大きい内陸型の気候の特徴を示しています。また、年間降水量は 1,300mm～1,500mm で県内で最も雨の少ない地域です。また年間を通じて盆地特有の放射霧が多く発生し、特に10～11月に発現率が高くなっています。

(イ) 人口

管内人口は、平成 28 年 10 月 1 日現在 167,973 人であり、県の総人口に占める割合は約 1 割です。

昭和 40 年頃までは、高度成長期における県外流出が続き、各市町村とも減少していましたが、その後徐々に増加し、昭和 55 年以降の管内人口の増加率は県全体の増加率を大幅に上回る状況が続き、特に名張市と旧青山町においては、昭和 55 年以降の人口の増加が顕著でした。これは、伊賀南部の近鉄大阪線沿線の住宅開発等に起因するものです。しかしながら、人口は平成 12 年をピークに僅かずつではありますが減少傾向に転じています。

また、管内の 65 歳以上の老年人口は、平成 28 年 10 月現在 51,788 人で、総人口に占める割合は、30.8%に達し、全県の老年人口の比率 28.2%を上回っています。

(ウ) 交通

道路網については、東西幹線として名阪国道(亀山市～天理市)、国道 25 号(四日市市～大阪市)、国道 163 号(津市～大阪市)、国道 165 号(津市～大阪市)、南北幹線として、国道 368 号(伊賀市～多気町)、国道 422 号(紀北町～大津市)の主要幹線があり、また伊賀の各地区を環状に結ぶ広域農道の伊賀コリドールロードが整備されました。

交通機関は、鉄道が東西に、北部のJR関西線、南部の近鉄大阪線と、南北にこの両者を結ぶ伊賀鉄道が通っています。また北東部にはJR草津線が走っています。

このうち、近鉄大阪線については、関西圏の通勤の動脈として利便性が高くなっています。またJR関西線は、名古屋市と大阪市を最短ルートで結ぶ主要幹線鉄道であるものの単線・非電化であることから、輸送力の増大と利便性の向上が強く望まれています。



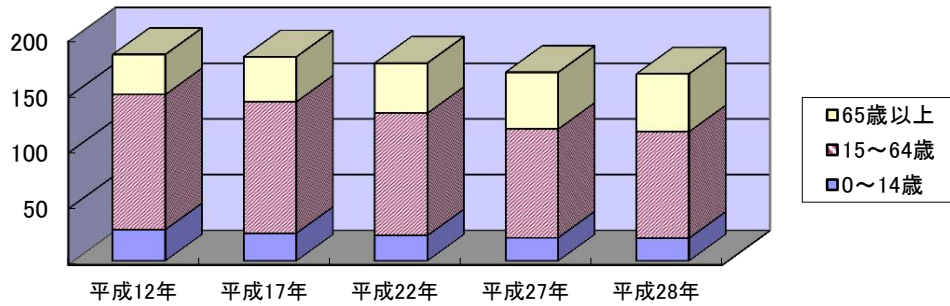
(エ) 管内人口の推移

各年10月1日現在

	平成12年 2000年	平成17年 2005年	平成22年 2010年	平成27年 2015年	平成28年 2016年
計	184,818	182,779	177,491	169,376	167,973
伊賀市 (旧上野市)	61,493	100,623	97,207	90,581	89,741
名張市	83,291	82,156	80,284	78,795	78,232
伊賀市 (旧伊賀町)	11,019				
伊賀市 (旧島ヶ原村)	2,752				
伊賀市 (旧阿山町)	8,427				
伊賀市 (旧大山田村)	5,987				
伊賀市 (旧青山町)	11,849				

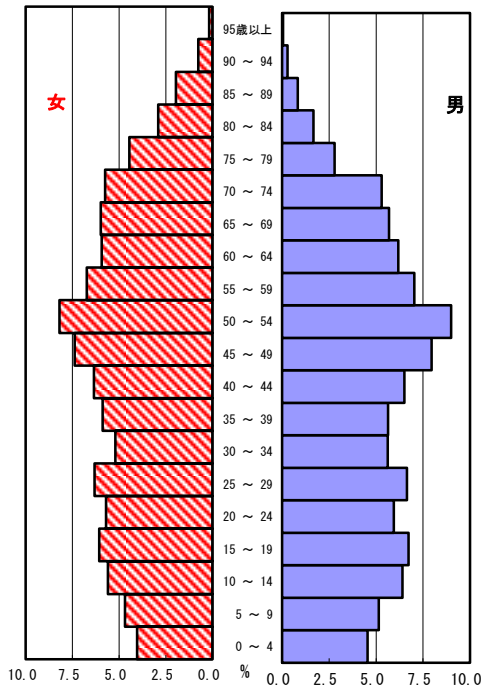
*資料:平成12年～平成27年は国勢調査、平成28年は三重県戦略企画部統計課推計人口

3区分別割合の推移

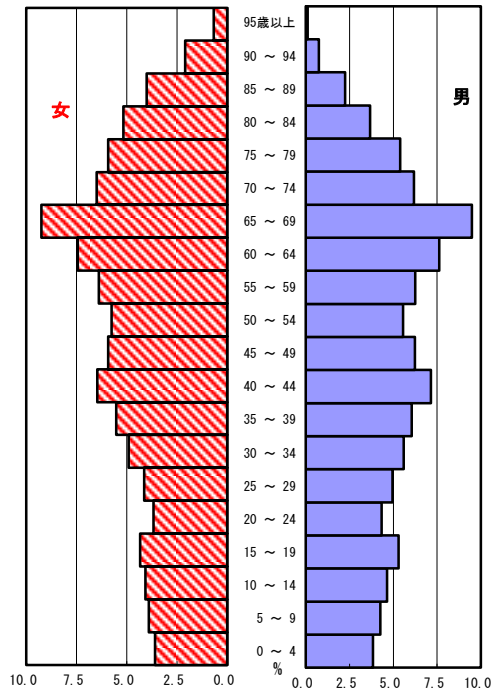


【管内の人口ピラミッド】

平成12年



平成28年



(オ) 管内市の人口構成(概数)

平成28年10月1日現在

市名	総人口	年齢区分別人口			少年人口(18歳未満人口)				
		年少人口 (0～14歳)	生産年齢人 口(15～64 歳)	老年人口 (65歳以 上)	0～5歳	6～11歳	12～14歳	15～17歳	計
管内	167,973	20,383	95,279	51,788	5,287	5,999	3,378	3,559	18,223
伊賀市	89,741	10,466	50,315	28,941	1,571	1,946	1,230	1,362	6,109
名張市	78,232	9,917	44,964	22,847	3,716	4,053	2,148	2,197	12,114
三重県	1,807,611	229,866	1,048,696	509,331	85,059	94,008	50,799	53,874	283,740

* 資料: 三重県戦略企画部統計課推計人口

* 年齢不詳者が存在するため、必ずしも合計数と一致しない。

平成28年10月1日現在

	年齢区分別割合			年齢構成指数			
	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人 口(15～64 歳)	老年人口 (65歳以上)	年少人口 指数	老年人口 指数	従属人口 指数	老年化指 数
管内	12.1	56.7	30.8	21.4	54.4	75.7	254.1
伊賀市	11.7	56.1	32.2	20.8	57.5	78.3	276.5
名張市	12.7	57.5	29.2	22.1	50.8	72.9	230.4
三重県	12.7	58.0	28.2	21.9	48.6	70.5	221.6

* 資料: 三重県戦略企画部統計課推計人口

○年齢構成指数の求め方

$$\text{年少人口指数} = \frac{\text{年少人口(0～14歳)}}{\text{生産年齢人口(15～64歳)}} \times 100$$

$$\text{老年人口指数} = \frac{\text{老年人口(65歳以上)}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{従属人口指数} = \frac{\text{年少人口} + \text{老年人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{老年化指数} = \frac{\text{老年人口}}{\text{年少人口}} \times 100$$

(4)人口動態統計

ア 人口動態総覧

平成27年の人口動態(確定数)の概況は次のとおりである。

表1 人口動態総覧(実数、率) 各市別

平成27年1月1日～12月31日

各市 (県・全 国)	人口		出生			低体重児(再掲) ※1			死亡			乳児死亡(再掲) ※2		
	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
実数	全国	127,094,745	1,005,677	515,452	490,225	95,206	43,143	52,063	1,290,444	666,707	623,737	1,916	1,042	874
		61,841,738 65,253,007												
	三重県	1,815,865	13,950	7,153	6,797	1,298	612	686	20,139	10,294	9,845	29	18	11
		883,516 932,349												
	管内	169,376	1,203	591	612	99	40	59	1,982	988	994	4	2	2
		81,840 87,536												
伊賀市	90,581	612	291	321	51	16	35	1,218	597	621	0	0	0	
	43,932 46,649													
名張市	78,795	591	300	291	48	24	24	764	391	373	4	2	2	
	37,908 40,887													
率	全国		7.9	8.3	7.5	94.7	83.7	106.2	10.2	10.8	9.6	1.9	2.0	1.8
	三重県		7.7	8.1	7.3	93.0	85.6	100.9	11.1	11.7	10.6	2.1	2.5	1.6
	管内		7.1	7.2	7.0	82.3	67.7	96.4	11.7	12.1	11.4	3.3	3.4	3.3
	伊賀市		6.8	6.6	6.9	83.3	55.0	109.0	13.4	13.6	13.3	0.0	0.0	0.0
	名張市		7.5	7.9	7.1	81.2	80.0	82.5	9.7	10.3	9.1	6.8	6.7	6.9
		率の算出方法		人口千対	男子人口千対	女子人口千対	出生千対	男子出生千対	女子出生千対	人口千対	男子人口千対	女子人口千対	出生千対	男子出生千対

* 資料:三重県健康福祉部健康福祉総務課、人口は三重県:三重県健康福祉部健康福祉総務課(平成27年10月1日現在推計人口)、全国:総務省統計局(平成27年10月1日現在推計人口)

* 率は、算出方法により計算。

※1低体重児は出生体重2,500g未満 ※2乳児死亡は生後1年未満の死亡。

平成27年1月1日～12月31日

	各市(県・全国)	新生児死亡(再掲)	死産			周産期死亡			婚姻	離婚	自然増加	合計特殊出生率
			総数	自然	人工	総数	妊娠満22週以後の死産	早期新生児死亡				
実数	全国	902	22,617	10,862	11,755	3,728	3,063	665	635,156	226,215	△ 284,767	
	三重県	18	284	143	141	53	43	10	8,504	3,125	△ 6,189	
	管内	4	23	13	10	8	6	2	749	331	△ 779	
	伊賀市	0	12	7	5	3	3	0	378	172	△ 606	
	名張市	4	11	6	5	5	3	2	371	159	△ 173	
率	全国	0.9	22.0	10.6	11.4	3.7	3.0	0.7	5.0	1.8	△ 2.2	1.45
	三重県	1.3	20.0	10.0	9.9	3.8	3.1	0.7	4.7	1.7	△ 3.4	1.56
	管内	3.3	18.8	10.6	8.2	6.6	5.0	1.7	4.4	2.0	△ 4.6	1.44
	伊賀市	0.0	19.2	11.2	8.0	4.9	4.9	0.0	4.2	1.9	△ 6.7	1.42
	名張市	6.8	18.3	10.0	8.3	8.4	5.0	3.4	4.7	2.0	△ 2.2	1.45
	率の算出方法	出生千対	出産(出生+死産)千対			出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対			人口千対			

*資料: 三重県健康福祉部健康福祉総務課

- ・△は減を示す。
- ・新生児死亡は生後4週未満の死亡。
- ・早期新生児死亡は生後1週未満の死亡。
- ・死産は妊娠12週以後の死産の出産。
- ・自然増加は出生数－死亡数。

$$\text{合計特殊出生率} = \left\{ \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \right\} \quad \text{15歳から49歳までの合計}$$

- (ア) 出生
管内の出生数は前年より3人減少し、出生率は7.1であった。市別にみると、伊賀市は県の値7.7を0.9ポイント下回り、名張市は0.2ポイント下回っている。
- (イ) 死亡
管内の死亡数は1,982人で前年より38人増加し、死亡率は11.7で前年の11.3を上回っている。市別にみると、伊賀市は県の値を2.3ポイント上回っているが、名張市は県の値を1.4ポイント下回っている。
- (ウ) 乳児死亡
乳児の生存は母体の健康状態や養育条件等の影響を強く受けることから、地域の衛生状態、生活水準を反映する指標として重視されている。管内の乳児死亡数は前年より3人増加し、新生児死亡数も前年より3人増加した。
- (エ) 死産
管内の死産数は23人で前年と同様であった。
人工死産率は8.2で三重県の値を1.7ポイント下回っている。自然死産率は10.6で県の値を0.6ポイント上回っている
- (オ) 周産期死亡
母体の健康状態に強く影響される指標である。周産期死亡数は8人で、前年より6人増加している。周産期死亡率は6.6で昨年の値を4.9ポイント上回っている。
- (カ) 婚姻と離婚
婚姻件数は749件で前年より1件減少している。婚姻率は4.4で県の値を0.3ポイント下回っている。
離婚件数は331件で前年より23件増加した。離婚率は2.0で県の値を0.3ポイント上回っている。
- (キ) 自然増加
管内の自然増加率は－4.6で県の値－3.4を1.2ポイント下回っている。
- (ク) 合計特殊出生率
管内の合計特殊出生率は1.44で昨年より0.03ポイント上回っている。伊賀市は1.42で昨年の0.05ポイント上回り、名張市は1.45で昨年と同様である。

イ 死亡の動向
死因別の死亡状況を次に示した。

表2 各市別主要死因別死亡数・標準化死亡比(SMR)

平成27年1月1日～12月31日

		総数	結核	悪性新生物	糖尿病	高血圧性疾患	心疾患	脳血管疾患	大動脈瘤	肺炎	慢性閉塞性肺疾患	喘息	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の事故	自殺
三重県	死亡数	20,139	39	5,321	232	110	2,910	1,812	273	1,854	274	21	217	404	1,783	664	339
	死亡比	103.5	131.2	96.3	115.9	107.2	97.9	106.9	107.3	100.4	114.5	92.2	94.0	108.1	136.2	116.0	102.6
管内	死亡数	1,982	8	530	19	15	277	174	24	150	29	1	18	43	243	69	26
	死亡率	99.8	261.6	94.8	93.3	141.1	90.8	100.4	92.6	78.7	118.6	42.9	78.1	111.8	176.4	119.7	82.9
伊賀市	死亡数	1,218	6	307	11	14	182	106	15	94	15	0	9	27	170	41	16
	死亡率	101.4	315.6	94.3	90.6	210.0	97.3	100.1	96.4	78.9	99.6	0.0	69.1	113.1	191.1	119.7	94.4
名張市	死亡数	764	2	223	8	1	95	68	9	56	14	1	9	16	73	28	10
	死亡率	97.3	172.8	95.4	97.4	25.1	80.6	100.9	87.0	78.6	149.1	111.0	89.8	109.6	149.6	119.7	69.4

*資料:三重県健康福祉部健康福祉総務課

10

表3 各市別主要死因別年齢調整死亡率(人口10万人対)

平成27年1月1日～12月31日

	総数	結核	悪性新生物	糖尿病	高血圧性疾患	心疾患	脳血管疾患	大動脈瘤	肺炎	慢性閉塞性肺疾患	喘息	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の事故	自殺
三重県	363.61	0.52	116.60	4.60	1.36	46.83	29.64	5.11	25.03	3.97	0.34	5.94	5.92	17.18	14.64	16.46
管内	355.16	0.87	119.77	3.18	1.68	42.30	28.76	4.07	19.06	4.56	0.08	6.38	5.86	23.06	14.51	13.53
伊賀市	354.52	1.00	120.24	3.46	2.35	48.70	29.47	4.34	18.01	4.16	0.00	5.85	6.23	25.38	14.10	12.42
名張市	355.32	0.65	119.39	3.01	0.52	35.27	28.48	3.94	19.76	5.40	0.23	6.62	5.43	19.21	15.03	14.87

*資料:三重県健康

$$\text{年齢調整死亡率} = \frac{\text{〔観察集団の年齢 } \chi \text{ 歳(年齢階級)の死亡率} \times \text{基準人口集団のその年齢 } \chi \text{ 歳(年齢階級)の人口〕の各年齢(年齢階級)についての総和}}{\text{基準人口集団の総数}} \times 100$$

基準人口:昭和60年モデル人口の使用

表4 市別・性別・悪性新生物部位別死亡者数

平成27年1月1日～12月31日(単位:人)

各市名	性別	総数	食道	胃	結腸	直腸S 状結腸 移行部 及び直腸	肝及 び肝 内胆 管	胆のう 及び その 他の 胆道	膵	気管、 気管支 及び肺	乳房	子宮	白血 病	その 他
三重県	計	5,321	151	702	491	211	380	275	482	1,112	186	96	111	1,124
	男	3,235	132	456	261	126	249	127	236	843	0	0	69	736
	女	2,086	19	246	230	85	131	148	246	269	186	96	42	388
管内	計	530	19	79	50	22	40	19	40	115	16	13	5	112
	男	314	17	47	30	13	22	7	22	83	0	0	3	70
	女	216	2	32	20	9	18	12	18	32	16	13	2	42
伊賀市	計	307	10	36	30	14	28	14	19	69	8	10	3	66
	男	178	9	21	19	10	15	4	10	49	0	0	1	40
	女	129	1	15	11	4	13	10	9	20	8	10	2	26
名張市	計	223	9	43	20	8	12	5	21	46	8	3	2	46
	男	136	8	26	11	3	7	3	12	34	0	0	2	30
	女	87	1	17	9	5	5	2	9	12	8	3	0	16

*資料: 三重県健康福祉部健康福祉総務課

○ 特徴

管内の死因順位では、第一位悪性新生物530人(総数に占める割合26.7%)、第二位心疾患277人(同様に14.0%)、第三位老衰243人(同様に12.3%)である。これら3大死因の総数に占める割合は52.9%となっている。

年齢構成を補正した年齢調整死亡率は、管内355.16であり、主な死因別では結核、悪性新生物、高血圧性疾患、慢性閉塞性肺疾患、肝疾患、老衰がそれぞれ県の値を上回っている。

死因のうち、悪性新生物部位別死亡状況を表4に示した。

管内では、「胃」「結腸」「気管・気管支及び肺」で46.0%を占めている。

I 「守る」～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

112 防災・減災対策の推進

11204 災害医療体制の整備

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

- 1 災害発生時には、災害医療コーディネーターと連携を図り、「三重県災害医療対応マニュアル」に基づいて迅速に対応します。
- 2 災害発生時に、医療機関及び医薬品等関係機関の協力を得て、医療救護活動に必要な医薬品・衛生材料の調達・分配を行います。
- 3 災害拠点病院との連携をはかります。

1 災害拠点病院

大規模な災害時に備えるため、災害拠点病院を指定した。

(1) 伊賀地域災害拠点病院

平成 29 年 4 月 1 日現在

名称	郵便番号	住所	電話番号	ファックス番号
伊賀市立上野総合市民病院	518-0823	伊賀市四十九町 831	24-1111	24-2268
名張市立病院	518-0481	名張市百合が丘西 1番町 178 番地	61-1100	64-7999

2 研修・会議

名称	開催日	開催場所	参加人数	内容
地域別災害医療 コーディネーター研修	平成28年 8月25日 (木)	伊賀庁舎 中会議室	40名	豪雨災害を想定した机上訓練 講師:三重大学医学部附属病院 災害医療センター 武田 多一氏
伊賀地域災害医療対 策会議(健康危機管 理ネットワーク会議)	平成28年 10月20日 (木)	伊賀庁舎 中会議室	22名	・新型インフルエンザ情報伝達訓練に ついて ・災害医療情報伝達訓練について 他

3 情報伝達訓練

名称	実施日	参加機関	内容
伊賀地域災害医療 情報伝達訓練	平成28年 11月15日 (火)	伊賀市、 名張市 他9機関	南海トラフ地震の発生を想定した情報伝達訓練 ・医師会、二次救急病院との衛星携帯電話によ る通信訓練 ・EMIS の入力訓練 他

121 医師確保と医療体制の整備

12102 医療分野の人材確保

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

- 1 専門技術研修会への参加及び市保健師等地域保健関係者の資質向上を図るための会議及び研修会を行っています。
- 2 管理栄養士・看護師及び保健師を目指す学生に対して、保健所実習を通じて地域における栄養・看護活動の展開について臨地学習指導をおこなっています。

1 管内保健師設置状況

平成 29 年 4 月 1 日現在

	総数	保健所	伊賀市	名張市
設置人員	47	9	21	18

2 保健師等研修状況

(1)管内保健師研修会等の開催

- ・管内統括保健師会議

保健師の人材育成体制における現状と課題整理、対応策の検討等を実施。

9 回／年開催 参加者 管内統括保健師 延べ 54 人

(2)保健師技術研修への参加

- ・新任期一次研修会、中堅・リーダー技術研修会、人材育成研修会等への参加 延べ4回、5人
- ・人材育成会議、業務検討会議等への参加 延べ6回、16人



3 看護学生等保健所実習指導

	所属名	実習期間(日)	人員(名)
看護学科学生	三重県立看護大学看護学科	12	15
	三重大学医学部看護学科	5	10
管理栄養士学生	畿央大学健康栄養学科	5	2
	近畿大学農学部食品栄養学科	5	1
	帝塚山大学現代生活部食物栄養学科	5	2

12103 救急・へき地等の医療の確保

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

- 1 地域住民の救急医療を確保するため、伊賀管内の一次救急、二次救急および救命救急医療体制の整備を行います。
- 2 救急告示医療機関との連携をはかります。

1 地域救急医療対策事業

伊賀地域では、両市の応急診療所による一次救急医療体制と併せて2市3病院による二次救急医療体制がとっているが、病院における医師不足は続いており、二次救急医療体制は厳しい状況にある。

また、救急搬送体制の整備・強化を図るために、伊賀地域メディカルコントロール部会において救急措置活動の Protokol 作成や救急搬送事例の事後検証を行うとともに、救急救命士の再教育についても検討した。

(1) 伊賀地域メディカルコントロール部会(協議会)

- ア 開催回数:1回
- イ 開催場所:三重県伊賀庁舎
- ウ 出席者数:11名

2 救急告示病院

救急告示病院は、地域における救急業務の対象となる傷病者の発生状況等を考慮して認定する。

(1) 伊賀地域救急告示病院

平成 29 年 4 月 1 日現在

名称	郵便番号	住所	電話番号	ファックス番号
伊賀市立上野総合市民病院	518-0823	伊賀市四十九町 831	24-1111	24-2268
社会医療法人畿内会 岡波総合病院	518-0842	伊賀市上野桑町 1734	21-3135	21-5237
名張市立病院	518-0481	名張市百合が丘西 1 番町 178	61-1100	64-7999

12104 医療の質の向上

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

- 1 地域医療提供体制の整備をはかるため、日常の健康管理や適切な初期診療などを身近なところで提供する「かかりつけ医」の推進をはかります。

1 医務

管内における医療施設の状況は次のとおり。

(1) 施設数

平成 29 年 4 月 1 日現在

区分 \ 市名	総数	伊賀市	名張市
病院	6	4	2
一般診療所	136	73	63
歯科診療所	69	32	37
助産所	3	1	2
施術所	125	62	63

(2) 病床数(病院)

平成 29 年 4 月 1 日現在

	病 院						病床率 (人口 10 万対)
	総数	精神 病床	感染症 病床	結核 病床	一般 病床	療養 病床	病院
伊賀市	1,078	410	0	0	628	40	1209.9
名張市	335	0	0	0	255	80	431.2
管内計	1,413	410	0	0	883	120	847.2

* 病床率については、平成 29 年 4 月 1 日現在推計人口(三重県戦略企画部統計課)で算出

122 介護の基盤整備と人材の育成・確保

12201 介護保険事業の円滑な運営とサービスの質の向上

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

1 介護サービス提供事業者に対し、新規・変更・更新指定申請時に係る受付事務等を行います。

1 介護保険制度

(1) 実施主体数 2保険者(伊賀市・名張市)

(2) 要介護認定者の状況

平成29年3月31日現在

保険者	要介護認定者数(人)							合計
	要支援		要介護					
	1	2	1	2	3	4	5	
伊賀市	740	768	1,442	1,059	755	805	499	6,068
名張市	267	493	700	854	614	562	336	3,826
合計	1,007	1,261	2,142	1,913	1,369	1,367	835	9,894

(3) 介護度別居宅介護サービス受給者数

平成29年3月31日現在

保険者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
伊賀市	197	275	1,293	954	557	402	212	3,890
名張市	70	183	595	784	468	287	174	2,561
合計	267	458	1,888	1,738	1,025	689	386	6,451

(4) 施設種類別サービス受給者数

平成29年3月31日現在

保険者	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	計
伊賀市	745	376	19	1,140
名張市	410	205	37	652
合計	1,155	581	56	1,792

(5) 指定居宅・施設介護支援事業所数

平成29年4月1日現在

種 別	事業者数	
	伊賀市	名張市
訪問介護	23	19
訪問入浴介護	3	1
居宅介護支援	29	21
訪問看護	7	8
通所介護	22	17
通所リハビリテーション	6	4
短期入所生活介護	15	7
福祉用具貸与	6	5
特定福祉用具販売	6	4
特定施設入所者生活介護	4	4
指定介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	15	8
介護老人保健施設(老人保健施設)	4	3
介護療養型医療施設(療養型病床群)	-	1
介護予防訪問介護	27	20
介護予防訪問入浴介護	3	1
介護予防訪問看護	6	8
介護予防通所介護	43	27
介護予防通所リハビリテーション	5	4
介護予防短期入所生活介護	12	7
介護予防福祉用具貸与	6	5
特定介護予防福祉用具販売	6	4
介護予防特定施設入所者生活介護	2	4

12203 介護基盤の整備促進

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

1 「みえ高齢者元気・かがやきプラン」(第6期三重県介護保険事業支援計画・第7次三重県高齢者福祉計画)に基づき、年度別に地域の実情を勘案して、老人保健福祉施設の整備を進めます。

1 老人保健福祉施設等の設置状況

平成29年4月1日現在(単位:施設数(定員))

	特別養護 老人ホーム	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	養護老人 ホーム	有料老人 ホーム	ケア ハウス
伊賀市	15(779)	4(450)	0	3(170)	1(50)	1(50)
名張市	8(450)	3(228)	1(40)	1(50)	6(144)	3(80)
計	23(1,229)	7(678)	1(40)	4(220)	7(194)	4(130)

※有料老人ホームについては、県に設置の届け出があるもののみ計上